

白山人類学研究会第16回研究フォーラム

みえない移民労働者

—日本・台湾に生きるインドネシア人と共生の諸相—

2024年

12月21日 (土) 11:00-17:30

東洋大学白山キャンパス2号館16階スカイホール

Zoomを使用した対面とのハイフレックス方式 (要参加登録)



11:00-11:05 趣旨説明：間瀬朋子（南山大学外国語学部）・長津一史（東洋大学社会学部）

問題の所在—インドネシア側の視点から

11:15-11:55 間瀬朋子（南山大学外国語学部）
海外で漁船乗組員になるインドネシア人の派遣と保護をめぐる法制度とその変化—中ジャワ送り出し漁村への影響をまじえて

日本のインドネシア人移民労働者と地域社会

13:00-13:40 合地幸子（東洋大学アジア文化研究所）
インドネシア人漁業技能実習生の日本における共生の様態—祭りを事例として
13:40-14:20 長津一史（東洋大学社会学部）
宮城県三陸におけるインドネシアの系譜—マグロ、震災、パンデミック

台湾のインドネシア人移民労働者と地域社会

14:35-15:15 柴山元（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）
華人排斥とトコ・インド—台湾のインドネシア移民のたまり場の歴史
15:15-15:55 小池誠（桃山学院大学国際教養学部）
台湾のモスクに集うインドネシア人—日本との比較に向けて
15:55-16:10 コメント①：西川慧（石巻専修大学人間学部）
16:10-16:25 コメント②：今村真央（山形大学人文社会科学部）
16:30-17:20 コメントへの応答と総合討論

※本研究フォーラムは、科研費基盤研究(C)「『みえる』移民、『みえない』移民—漁船、水産加工、魚食とインドネシア人」（代表：間瀬朋子）、人間文化研究機構・グローバル地域研究プロジェクト「海域アジア・オセアニア」東洋大学拠点（代表：長津一史）、井上円了記念研究助成「帰還移民の社会的再統合に関する比較研究」（代表同）、科研費基盤研究(B)「津波常襲地における海辺居住のレジリエンス」（代表同）との共催です。

参加登録▶



▼お問い合わせ

hakusanjinrui@gmail.com
(白山人類学研究会)



東洋大学